

高知くらしの護身術

432

格安スマホ

従来通り使えないことも

(2017年6月6日掲載原稿)

近年、全国の消費生活センターには「格安スマホ」に関する相談が増加しています。

格安スマホは、事業者が自社の通信回線を持たず、他社の回線を利用してサービスを提供しています。通信設備を維持する必要がないことに加え、インターネットなどの通信販売のみで営業したり、サービスを限定したりするなど、さまざまな方法で運営コストを抑え、比較的安価な料金でサービスを提供しています。

こうした理由で、格安スマホは、必ずしも従来の携帯電話会社と同じサービスが利用できるとは限りません。実際に店舗を持つ会社はまだ少なく、故障時の対応や問い合わせ窓口が電話やホームページに限られ、修理時に代替機の無償提供を行っていない会社もみられます。「従来通りのサービスが受けられると思っていたが、実際は違った」というトラブルが目立ちます。

従来の携帯電話会社では一般的に、携帯電話などの端末と、通信サービスを利用するために必要なSIMカードをセットで契約します。他の会社のSIMカードでは端末を使えないという制限もあり、これを「SIMロック」といいます。

しかし、格安スマホ会社では、SIMカードだけを契約することができます。事業者が動作確認をしていれば、今までの端末で利用できますが、SIMロックの解除が必要な場合があります。

インターネットの利用状況によっては、通信速度が制限されることも。事業者や料金プランによって、制限の有無や内容が異なるため、想定していた使い方ができない場合もあります。

今まで契約していた携帯電話会社と違う点があるということを理解して、利用しましょう。